

会社情報の適時開示に係る社内体制の状況について

当社の会社情報の適時開示に係る社内体制の状況は、下記の通りです。

1. 会社情報の適時開示に関する当社の方針

- ・当社は、株主・投資家・地域社会を始めとするあらゆるステークホルダーの当社に対する理解を促進し、その適正な評価のために、当社グループに関する重要な情報（財務的・社会的・環境的側面の情報を含む）の公平かつ適時、適切な開示を行います。
- ・当社は、金融商品取引法、その他の法令及び当社の有価証券を上場している東京証券取引所の規則を遵守します。
- ・当社は、内容的にも時間的にも公平な開示に務めます。
- ・当社は、説明会、ホームページ、各種印刷物を始めとする様々な情報伝達手段を活用し、より多くの投資家の皆様にわかりやすい開示を行うよう務めます。

2. 適時開示に係る責任者

- | | |
|----------|-------------|
| ・情報取扱責任者 | 各担当取締役、各部門長 |
| ・情報収集責任者 | 人事総務部長 |
| ・情報開示責任者 | 管理部門担当取締役 |

3. 会社情報の適時開示に係る社内体制の状況

① 決定事実に関する情報

重要な決定事項については、取締役会に付議され、慎重に審議し決定されます。決定された事実については、適時開示規則に準拠し、速やかに開示手続を行います。

② 発生事実に関する情報

当社に重要事実または重要事実と推定される事案の発生、もしくは発生が予想される場合は、当該事項に係る担当取締役または部門長は速やかに人事総務部に連絡し、人事総務部は発生事実関係を確認後、速やかに情報開示責任者に報告いたします。それらの事項は適時開示規則に準拠し、速やかに開示手続を行います。

③ 決算に関する情報

決算に関する情報及び業績予想の修正等については、その内容が明確になり次第、取締役会へ報告、承認後、速やかに開示手続を行います。

④ 子会社に関する情報

子会社は、子会社における重要な決定事実、重要事実または重要事実と推定される事案の発生もしくは発生が予想される場合は、その内容及び当社グループの業績への影響について、速やかに当社の人事総務部に通知します。人事総務部は通知を受けた事実関係を確認後、遅滞なく情報開示責任者に報告します。これらの事項は適時開示規則に準拠し、速やかに開示手続を行います。

4. 開示手続

開示の必要性については情報開示責任者と情報取扱責任者が協議し、この結果を会社代表者に報告、速やかに重要事実の開示を行います。